

## 第5回 FM はなび番組審議委員会議事録

日 時：平成 29 年 7 月 10 日（月）15:00

於：大曲商工会議所 2階会議室

### <出席者>

鈴木直樹 委員長  
加藤正則  
小池澄夫  
一色浩

### <立会人>

武藤勝彦 大曲商工会議所参事  
伊藤翔太 大仙市役所主席主査  
賢木新悦 FM はなび社長  
太田孝雄 FM はなび技術委員  
福原尚虎 FM はなび統括部長

1. あいさつ 鈴木直樹委員長

2. 議事

(1) 番組審議

◆番組名「お昼の民謡懐メロさろん」（毎週月-金 12:00～13:00 放送）

パーソナリティー：根田朋子

【A】

- ・ 昼休みに家に戻るタイミングで流れるので良い
- ・ 民謡は悪くないが、（毎日かけることの）局としての編成はどうか
- ・ なんとなくあっさり聴いてしまう、喋り手（パーソナリティー）の情報（どんな人なのか）も感じられたら良い

【B】

- ・ （民謡の）曲がかかり、歌い手の姿が見えるような気がしてよい
- ・ 番組としては 60 代 70 代向けの「鉄板」の一つになると思う、内容はいじる必要は無い、こういう番組はあるべきだ
- ・ 社会福祉協議会のスポンサー番組というのも良い

【C】

- ・ 話し方は聴き易いが、お便りの読み方は、抑揚があり朗読っぽく、逆に聞き辛いところがあった
- ・ リスナーが年配だという事を考えると、もう少し訛って話した方が、親しみ易いかもしれない

【D】

- ・ 社会福祉協議会を「社協インフォメーション」と呼ぶのは分り辛い、「写経」かと思った
- ・ 大仙地区社会福祉サポートセンターの事業報告をしていたが、果たしてどこまで伝わるのか？考えるときりが無いが
- ・ 落ち着いた雰囲気の内容だから、これでいいかもしれないが、困った人には位声で話さないで、励ますような安心感のある口調良いのでは

◆番組名「気ままにHappyDay!」（毎週金 22:00～22:30 放送）

パーソナリティー：つと、ほたる

【A】

- ・ 音楽番組としては楽しい、しかし個性的ではない
- ・ パーソナリティー2人の人物像がみえない
- ・ （全国の地方FMに）よくある30分パッケージ番組だと思う、しかし地元アーティストにばかり特化するとネタが切れるだろうと思う

【B】

- ・ 何の番組だろう？と最初思ったが、だんだん聴いていると面白い
- ・ 私は内容に興味を持てた、しかし喋り手がどこの誰だかわからない（そのことが）果たして放送として（一般大衆に）通じるのか？

【C】

- ・ 2人の話し方のトーンが暗くて、ラジオを聴いているというよりは、ただの会話を聞いているように感じた
- ・ お互いが話している上から（お互いの）声が被るので、聞き辛いところがありました

【D】

- ・ （ゲストの）ユカさんに特化した内容で、アルバムや曲名が所々に配されて良い宣伝になったと思う
- ・ 本人による告知が一番わかり易いし、聴き易い
- ・ 自然体の口調が聴き易いし、トークが優しく心にしみる
- ・ 出だしと最後の「気ままにHappyday」のかけ声がちょっと合っていないのが面白い

(2) その他

特になし

3. 閉会